

筒井康隆劇場

ジイザス クワイネト! トウツクムナイ

筒井康隆



ジ
ザ
ス
ク
ミ
ネ
不
ト
ウ
ク
ク
ス
ク
ネ

筒井康隆劇場

筒井康隆



新潮社

ヤタカ

一九八二年九月二〇日発行
一九八二年一〇月二〇日二刷

著者 筒井康隆ついでい やすたか

発行者 佐藤亮一

発行所 株式会社新潮社

東京都新宿区矢来町七一

郵便番号一六二

振替東京四一八〇八

印刷 大日本印刷株式会社

製本 大口製本株式会社

定価 九八〇円



© 1982 Yasutaka Tsutsui Printed in Japan

日本音楽著作権協会(出) 8 2 1 1 3 7 9 号

乱丁・落丁本は、御面倒ですが本社通信係宛御送付下さい。送料本社負担にてお取替えいたします。

目次

ジーザス・クライスト・トリックスター……………	5
人間狩り……………	43
ジス・イズ・ジャパン……………	69
部長刑事——もうひとつの動機(テレビ・ドラマ)……………	93
ウィークエンド・シャツフル……………	129
三月ウサギ……………	159
初演記録……………	256
初出誌一覧……………	258

装帧／山藤章二

筒井康隆劇場 P A R T II

ジーザス・クライスト・トリックスター

ジーザス・クライスト・トリックスター

序幕・終幕つき二幕

—山にのぼりて笑え

序
幕（プロローグ）

カペナウム郊外。ガリラヤ湖畔。

投網が干してあり、舟の一部が見える。

J・C、ペテロと呼ばれたシモン、その兄弟アンデレ。

ゼベダイ、ゼベダイの子ヤコブ、その兄弟ヨハネは網を繕っている。

J・C ついでこい。

ヤコブ あんたについて行くと何かいいことがあるのかね。

J・C いいことはない。悪いことがある。だから面白い。

ヤコブとヨハネ、顔を見あわせる。

ゼベダイ この子たちに行かれたらわしは困ってしまう。わしはもう老いぼれだ。この子たちの手伝いがなければ魚が獲れんのだ。

J・C 老いぼれたる者よ。この兄弟がわしについて来ようと来るまいと、どうせ魚は獲れないのだ。

J・C、杖を網に向ける。杖の先端より光線が出て、網を中央より真二つに裂く。

8

ゼベダイ 網が。ああ。

ヨハネ 面白そうだな。

ヤコブとヨハネ、J・Cたちに近寄る。

ヤコブ (ペテロとアンデレに) あんたたちもこの人について来たのか。

ペテロ おれたちも漁師だがね。このかたが「魚を獲ると人間を獲るとどちらが面白いと

思うか」と訊くから、そりやもう人間だと言ってついて来た。

ヨハネ しかし人間は食えないだろう。

アンデレ このかたは、いずれお食べになるおつもりらしいぜ。

ヤコブ なんのために。

アンデレ 謝肉祭のためにだよ。

J・C そのふたりはついてくるつもりだ。J・Cカードを渡してやれ。

ペテロ、二人にカードを渡す。

ヨハネ このJ・Cというのは何だい。

ペテロ このかたの頭文字だと思うが。
J・C (頷き) わたしが、クリスチャン第1号だ。

J・C、ペテロ、アンデレ、ヤコブ、ヨハネ退場。

第一幕

丘の頂き近く、麓に群衆が集っている。
ペテロ登場。

ペテロ われらの主は、やがてここへお着きになる。

群衆、ざわめく。

群衆の中よりパリサイ人、出てきてペテロに問いかける。

—
幕

パリサイ人 あのもし、つかぬことをうかがいますが、あんたはあのひとのお弟子さんで。

ペテロ 十二弟子のひとり、ペテロと呼ばれるシモンがわたしです。

パリサイ人 あんたは漁師やったそうだが、他にも漁師のお弟子さんがおつて、そのひとは年老いたお父つつあんを残して家出しなはったとか。

ペテロ あのかたは慣習や伝統から外へ出るよう、われわれに求められたのだ。

パリサイ人 あのひとは慣習や伝統が嫌いでつか。なら、あのひとは革命家でつか。

ペテロ 革命家ではあるうが、あなたの言うような意味の革命家ではない。また、あのかたは慣習や伝統が、お好きでもなければお嫌いでもない。どちらかといえはお好きであろう。

つまり慣習や伝統が存在しなければ、それを笑えぬからだ。

パリサイ人 そやけどあの人は、せっかく自分から進んで弟子になる言うてる者を、ついで来るな言うてみたり、「損を計算してみい」言うてみたり、目茶目茶と違いまつか。そうか思うたら、お父さんの葬式しようとしてる者に、死体抛なつたらかしてついで来い言いはつたり。

ペテロ 葬式は慣習です。

パリサイ人 死体をその辺へ抛つといたら不潔でつせ。これはもう、慣習やなんぞと言う前に、常識と違いまつか。

ペテロ まさにその常識を、あのかたはお好きだ。常識があるからこそ、ひとはあのかたのお言葉に驚く。

パリサイ人 そらびつくりしますわな。あのひとはだいたい、ひとがあの一とに期待すること

の正反対のことばかりやらはる。

ペテロ あのかたは人の心を見抜かれるのだ。

パリサイ人 テベリヤ湖の向こうで、せっかく皆があの一とを王様にする言うてるのに、あの一とは逃げはった。ただのへそまがり違いまんの。

ペテロ いや、へそまがりではない。

パリサイ人 そんなら気がいいでつか。あの一との家族でさえ、あの一とを気がいいや思うて取り押さえようとしたぐらいやさかい。

ペテロ むしろそっちに近いだろうな。

パリサイ人 あの一とは奇跡を起しはるそうなが。

ペテロ 奇跡を起してはいかんのか。

パリサイ人 性質のええ奇跡ならよろし。悪い奇跡を起さはるちう噂でっせ。

ペテロ 奇跡は奇跡。善悪の判断など人間がしてはいかん。

パリサイ人 ガダラでは、悪霊を人間から追い出さはったけど、今度はその悪霊を二千匹の豚の大群に入り込ませはった。豚の大群は暴走して、崖から湖へとびこんで全部死んでしもうた。まああんた豚飼うてる者は災難だっせ。えらい損や。

ペテロ 損ではないのだ。悪霊に憑かれた豚どもの暴走、及び大量の溺死などというスペクタクル、このようなものはいかなる大金を払っても二度と見ることはできまいが。

パリサイ人 あの一とすることは手前勝手に衝動的やそうやな。無花果の木に、実がひとつもなかった。あの一とは腹がへってたさかいに怒った。それで無花果の木に言わはった。

「汝、枯れよ」。無花果の木は枯れてしもうた。こんな無茶がおますか。あんた。だいたい

この無花果の木は何も悪いことしとらへん。ただ実がなかつただけや。

ペテロ 常識からは、奇跡そのものが無茶なのだ。

パリサイ人 あんた、さつきから苦しい弁解ばかりしてなはるが。

ペテロ 弁解ではないつ。ああ。われらの主はまだお見えにならぬか。

パリサイ人 だいたいあのひとは、ひとにいろいろ教えるくせに自分はちつとも禁欲的やない。

仰山食べはるし飲まはるし、それも罪人やら収税人やら遊女やらと一緒に。そもそもあの

ひと自身になんの罪もないんやつたら、なんでバプテスマのヨハネから洗礼を受けはつたんや。あれは罪の許しを得させるための、悔い改めのバプテスマですやろ。

ペテロ それはまあ、われわれの間でも問題になっておつて、よくわからんのかから。

パリサイ人 まだまだ、おかしなことはいっぱいある。ついこの間のことや。あんたらも一緒に

でしたやろ。マルタちう女の家へ行かはつた。そしたら、ええと、そこにマリヤちう妹が

おつて、ええと。ええい、科白せりふを忘れた。(ペテロに) 台本持つてるか。

ペテロ あるぞ。(聖書を渡す)

パリサイ人 これ、聖書やないか。

ペテロ しつ。それが台本だ。

パリサイ人 まあよろし。(聖書を開き) ええと。あつたあつた。ルカ伝十章の二十八節。「斯

て彼ら進みゆく間に、イエス或村に入り給へば、マルタと名づくる女おのが家に迎へ入る。

その姉妹あねいもうとにマリヤといふ者ありて、イエスの足下に坐し、御言みことばを聴きをりしが、マルタ饗もてなし

応こたへのこと多くして心いりみだれ、御許みもとに進みよりて言ふ『主よ、わが姉妹われを一人のこ

して働かするを、何とも思ひ給はぬか、彼に命じて我を助けしめ給へ』主、答へて言ひ給

ふ『マルタよ、マルタよ、汝さまさまの事により、思ひ煩わづらひて心勞こころつかひす。されど無くてならぬものは多からず、唯一つのみ、マリヤは善きかたを選びたり、此は彼より奪ふべからざるものなり』つまりやね、客をもてなしするため一生けんめい台所で働いてる女よりも、ぼかんとして客の話聞きいてる女の方が偉おほいちうてはるねん。これ、おかしいのと違ちがい
まつか。

ペテロ（拵かま癩かを起し）あのかたは天才だ。わしら凡人に、あのかたのなさることをうんぬん
できるか。

パリサイ人 そらおかしいやないか。そんならあのひとの、どんな目茶目茶も許されるちうの
か。あのひとの喋しゃべらはること聞いた群衆が、いちいちびつくりしよる。あれはなんでびつ
くりするかちうと、律法学者のようにでもなければ、權威のある者のように話さはるから
でもない。あれ要するに、非常識やからだつせ。

ペテロ あたり前ではないか。その非常識にびつくりするからこそ、こうして多くの者が集あつ
ておる。

群衆、立ちあがり、上手を見てざわめく。

パリサイ人 来なはつたみたいやな。

アンデレ登場。

アンデレ われらが主は今、ここへお見えになった。

J・C、弟子たちをつれて登場。

群衆、腰をおろす。

J・C、丘の頂きに立つ。

J・C まことにまことに汝らに告ぐ。お前らみな阿呆じゃ。阿呆もし効力を失わば何をもてか之こゝれに阿呆すべき。

群衆、驚く。

J・C すべて色情を抱きて女を見る者、これすでに心にて姦淫したるなり。姦淫したなれば心は妊娠する。その心は。生まれた子はまたしても阿呆なり。

群衆、驚く。

J・C 人もし汝の右の頬を打たば「もつともつ」と言いて身もだえるべし。汝を訴えて上着を取らんとする者には、自ら進んで下着を脱ぎ、裸体となりて近寄り、そして。まあよろしい。求めよ、さらば与えられん。尋ねよ、さらば見出さん。門を叩け、さらば門は壊れる。汝らのうち誰が壊れた門から入るか。狭き門より入れ。そこにはガイドがいて汝ら